

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		小学校運営費[小学校運営関連事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費	事業番号	1
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの									
担当部署・課長名		教育総務 課 庶務 係 課長名 斎藤 謙二郎									
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 学校教育の充実		施 策 番 号							1 - 1		
		総 合 計 画 書 (ページ)							31		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 公立小学校に係る庶務(対象者：児童、教職員、学校事務職員)				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 公立小学校に係る庶務的な事務の件数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 会計年度任用職員(学校事務職員)報酬、消耗品購入、燃料費・光熱水費の管理、郵便料・電話料等の管理、委託、学校備品購入、負担金納入等について予算を充実させ、遅滞なく執行する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 滞りのある事務について、要望があった件数						
	→										
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。 予算の確保、学校予算の配当、予算執行状況の管理、全校に関わる契約等				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 毎年度必ず執行すべき事務、年度の状況に応じて弾力的に行う事務について、どちらも必要な限り全て実施した。						
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	件	数十件	数十件	数十件					
	成果指標	②の数値	件	0	0	0					
	目 標	②の目標値	件	0	0	0					
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 一つの事務の滞りは、教育委員会全体に波及する。										
3 経費	活動指標		③の数値	件	数十件	数十件	数十件				
	事業費(実績)		円	193,729,496	178,417,254	221,807,480	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	193,729,496	178,417,254	221,807,480					
		特定財源	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
		人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.0					
所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0							
職員人件費(再任用以外)	円	8,310,000	8,380,000	8,250,000							
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	202,039,496	186,797,254	230,057,480						
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 特になし。										
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 今後も必要に応じて事務を確認、整理し、適切な処理を行いながら、引き続き小学校に関わる事業の円滑な運営に努める。										